

奥出雲町合併五周年・玉峰山荘開館十周年記念

「里見香奈 女流名人・倉敷藤花 トークショー」

四月二十七日、玉峰山荘において女流名人、倉敷藤花の女流棋士二冠を持つ里見香奈さんを迎え、トークショーが開催されました。
このイベントは、平成十二年に開館し、四月二十八日に十周年迎える玉峰山荘の開館記念イベント前夜祭として開催されました。



将棋への想いを語る里見さん

里見さんは、仁多民謡クラブ安来節チビツ子どじょうすくいの三人と来館者に迎えられ、同館ロビーにおいて全員で記念撮影を行いました。その後、井上町長から、開館十周年を迎え、玉峰山荘は来町者を迎えるためにない施設となりました。町も五周年を迎えるが、

玉峰山荘に負けないよう頑張りたい」と挨拶がありました。



チビツ子どじょうすくいの三人を迎えられる里見さん

その後、場から、開館十周年を迎え、玉峰山荘は来町者を迎えるためにない施設となりました。町も五周年を迎えるが、

導対局を受けたことがプロになった契機であったこと、「将棋が好きという気持ちを保つために、楽しく指す」ということを将棋を指すときのテーマにしています」など、普段は聞けない貴重な内容に、この日訪れた約百二十人の来場者は里見さんの話に聴き入っていました。また次の目標として、他の女流棋士のタイトル獲得や男性棋士に勝利することを挙げ

今後の記念イベントのご案内

第八十一期棋聖戦(将棋)

前夜祭 六月七日
羽生棋聖、深浦王位を囲んで前夜祭開催
里見女流名人も出席

棋聖戦 六月八日
羽生棋聖対深浦王位
大盤解説
(里見名人出席)

第十六回与謝野晶子短歌文学賞

七月三日・四日
与謝野夫妻の昭和五年の山陰吟行から八十年を迎え、夫妻の足跡を訪ねて発表会を開催します。

会場
カルチャープラザ仁多
入場無料

「心豊かなれ高田の子」活動を語り継ぎたい 優良PTA文部科学 大臣表彰記念碑除幕式

高田幼小PTA

昨年高田幼小PTAの全国表彰を記念し製作された記念碑の除幕式が、四月二十九日、高田小学校校門前において行われました。

「としたい」と謝辞が述べられ、児童に対しては「今日の日を忘れず語りついでほしい」と話されました。当日は第六十四回高田校区体育大会が開催され、多くの地区住民がこの記念碑完成を祝いました。



ホッケー日本リーグ開催

セルリオ島根地元で健闘

ホッケー日本リーグ男子第二節が四月二十五日、三成公園ホッケー場で開催されました。

昨季七位の地元セルリオ島根は、全日本ホッケー選手権第三位の強豪天理大学ベアーズと対戦しました。

前半は、相手に攻め込まれる場面が多くありましたが、個人技で相手サークルに攻め込む場面も見られました。

後半は、ペナルティコーナーによるチャンスが四度ありましたが、惜しくも得点にはつながらず、〇対三で惜しくも敗れました。

当日は二百人を超える観客からの声援を受け、今季初の地元勝利を目指し懸命にプレーしました。

なお、セルリオ島根は五月九日、立命館大学柘野ホッケー場(京都)で小矢部レッドオックスと対戦し一対一の同点でした。

この記念碑は、斐伊川青石で製作され、碑文には、児童の家族により考えられた「心豊かなれ高田の子」と書かれています。ノーテレビ・読書によって心豊かな子になるように、という親の心が込められています。式典では、井上町長から「碑文には子どもに対する地域の皆さんの気持ちが込められています。高田小だけでなく豊かな町政を目指したい」と挨拶がありました。



校門前に建立された記念碑

トップ選手から技術を学ぶ

「キッズスクール」開催

三成公園ホッケー場で四月二十四日、ホッケー日本リーグ男子第二節の開催に合わせ、日本のトップリーグの選手から直接指導を受ける「キッズスクール」が開催されました。

このスクールは、選手の底辺拡大などを目的に同リーグが主催し、小・中学生約百人が参加しました。

指導したのは二十五日に試合を行った、地元セルリオ島根や天理大学など四チームの選手。

子供たちは、各年代に分かれてスティックの使い方、ドリブルやパス、シュートの仕方を教わり、ゲーム形式での練習でも指導を受け、互いに交流を深めながら、真剣に取り組んでいました。



指導を受けながら、真剣に取り組む子どもたち